



非ピリン系解熱鎮痛薬

痛みと熱にズバリタイムII

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください。

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気があらわれることがあります)

4. 服用時は飲酒しないでください。

5. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 水痘(水ぼうそう)もしくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある小児(7歳以上15歳未満)。
- (4) 高齢者。
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (7) 次の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。

※裏面も必ずお読みください。

症状の名称	症 状
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の 激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわ れる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等が あらわれる。
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合

効能・効果

- 頭痛・歯痛・神経痛・月経痛(生理痛)・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
○悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の用量をなるべく空腹時をさけて服用してください。

また、服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
15歳以上	2錠	3回を限度とする
7歳以上15歳未満	1錠	
7歳未満	服用しないこと	

- [注意] (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
(3) 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さる等、思わぬ事故につながります)



成分・分量

1日量(6錠)中

成 分	分 量	は た ら き
エテンザミド	1050mg	2つの成分の組み合わせがさまざまな痛み、熱の症状をおさえます。
アセトアミノフェン	600mg	
無水カフェイン	180mg	痛みをおさえる成分の働きを助けます。 また、脳血管の緊張をやわらげて、頭痛を鎮めます。
アリルイソプロピルアセチル尿素	180mg	痛みをおさえる成分の働きを助けます。
添加物として、結晶セルロース、クエン酸Ca、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、黄色5号を含有。		

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
(2) **本品は医薬品です。**小児の手の届かない所に保管してください。
(3) 他の容器に入れ替えしないでください。(誤用の原因になったり品質が変化します)
(4) 表示の期限を過ぎたものは服用しないでください。

お客様相談窓口 電話 076-493-5010
月～金(祝祭日を除く) 9時～17時

製造販売元



中央薬品株式会社
富山県富山市西四十物町4-9